

## ～「障害をもつ若者たち」が介護職員初任者研修の取得を目指す！～

## 『博愛大学校どりーむ介護科』第4期生開講式について

社会福祉法人博愛会（本部：大分市野田、理事長：釘宮卓司、以下博愛会）が運営する「博愛大学校どりーむ介護科」（大分市下郡1226-2、以下どりーむ介護科）は2018年6月15日（金）13時から第4期生開講式を挙ります。

高齢化社会が進む中、介護に対するニーズが高まっていますが、多くの現場では人材不足の状況にあります。そんな中「知的障害を持つ若者が介護サービスの「担い手」になれば、生涯を通じて続けられる職業になるのではないかな？」という考えから、平成26年障害福祉サービスの就労移行支援事業として「博愛大学校どりーむ介護科」を開設しました。

**現場実習は一般介護施設へ**

実習は就職を見据えて一般の介護保険施設、居宅介護、デイサービス等で行います。当初は、「障害を持つ人は指示が理解できますか？介護はできますか？」という不安の声がありました。しかし、真面目に実習に取り組む姿勢が評価され、今では快く実習を引き受けて頂いています。

**講師は施設職員・介護職員初任者研修の取得を目指す**

どりーむ介護科では介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の取得を8ヶ月（6月～1月）のカリキュラムを通じて目指します。教材は一般に使用されている教材を使用するため、漢字や難しい専門用語等記載されています。そこで、障害福祉の専門職である博愛会職員が有資格の講師となり、知的障害者に理解しやすい説明や助言を行っています。

**知識と技術に加え、介護者やご家族への配慮などを学びます。**

11月頃からは現場実習を行い、学科試験を受けて資格の取得となります。どりーむ介護科の介護職員初任者研修合格者は5名です。これまでの卒業生も、福祉現場で様々な仕事（介護施設、病院等で介護補助員、厨房作業員病院、メンテナンス）を行っています。

第4期生は、5名（男性2名、女性3名）でスタートします。明るく福祉の現場で働けるよう支援員一同でサポートしていきます。



本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込みに関する  
ご相談は担当者までお気軽にご相談ください。  
社会福祉法人博愛会 博愛会地域総合支援センター 担当:豊田  
TEL : 097-574-8668 FAX : 097-574-8667